

# ア カン サ ス ポータル通信 第12号

## ポータルで提出／直接提出されたレポートが混在する状況での、成績伝達の方法

ポータルを利用すると、レポートに対する成績を、ポータル上で学生に伝達することができる。レポートに対する点数やコメント、あるいは添削したファイルを送信することができ、学生はインターネットにつながる場所ならばどこからでも確認することができる。休み中など、連絡をとりにくい時期でも関係なく成績確認を行えるため、学生からの要望されることの多い機能の一つといえる。

しかし、ポータル経由で提出する学生と、直接手渡ししてくる学生が混在した場合には、どう処理したらよいのであろうか。今回は、提出形態が混在している状況で、ポータルを利用して成績伝達を行う方法を紹介する。

- (1) ポータル上にレポート提出場所を作り、ポータルから提出する学生にはそこから提出させる。
- (2) 手渡しでレポートを提出した学生を、以下の方法で「未提出者」から「提出者」に変更する。

検索条件

テスト名 第4回課題提出場所(課題内容も記載) ▼

実施日 全ての実施日 ~ 全ての実施日 ▼

対象 学生と大学システム (2009-前期-全-3) ▼

採点済/未採点データ ▼

「未解答」を含まない ▼

登録ユーザのみ(管理者は含まない) ▼

ユーザID > ID指定ツール

ワイルドカード・任意のユーザIDで指定  
複数の条件は or で指定

表示 未提出者を表示

[空白レコードを生成]をクリックすると、成績レコードが生成され、未実施のユーザについてもレポートを登録したり点数をつけたりできます。未提出者リストをダウンロードして一括でコメントや登録をすることもできます。

対象件数 7件  
> 未提出者リストをダウンロード

採点結果の読み込み 参照... 読み込み

Mail	採点	コース	氏名	ユーザID	レポート	提出日	成績	点数	合計
学生と大学システム (2009-前期-全)	未提出	学務 太	部	8888888888	空白レコードを生成			0	0

① 「未提出者を表示」をクリックし、未提出者を表示する。

② 表示された未提出者の中から、提出者になりたい学生を選び、横にある「空白レコードを生成」をクリックする。

「空白レコードを生成」すると、当該学生のデータが「空の」レコードを持つ「提出者」として登録されることになる。そのため、ポータル以外の経路で提出を行った学生の数だけ、この作業を行うことで、手動で「提出」扱いにすることができる。

図1 レポート採点画面—未提出者を表示する

以上の作業を行った後、通常のレポート採点と同じ手順で採点作業を行う。

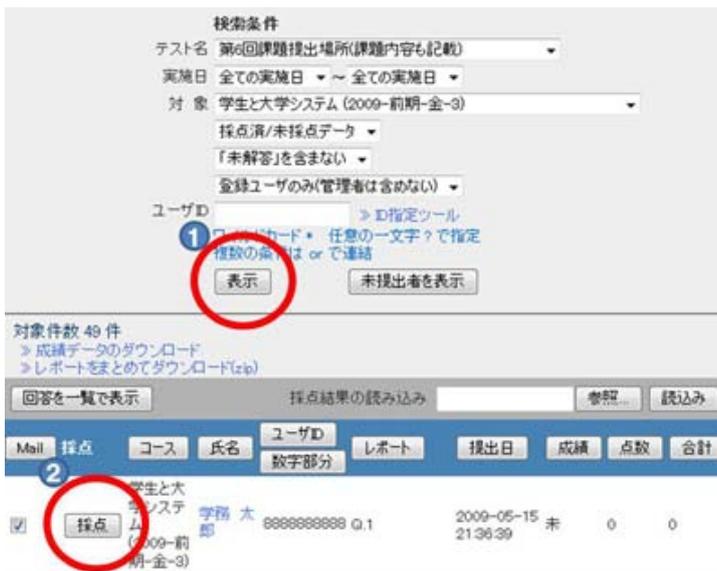


図2 レポート採点画面

① 「表示」をクリックする。

② 先ほどの作業を行った学生が、提出者として表示されているはずなので、「採点」をクリックし、該当学生に対する採点・コメント作成作業を行う。

このようにすれば、通常の採点作業と同じ要領で、ポータル以外の経路でレポートを提出した学生に対して採点・コメントを開示することが可能となる。

### 応用編・直接回収したレポートの成績・コメントをポータルで開示する

以上の作業を応用すれば、回収時には全くポータルを利用しなかったテスト／レポートに関しても、ポータルを利用して成績を伝達することが可能である。テスト自体は授業中に手作業で回収し、その結果についてはポータルを参照するように伝達することで、返却の労力を軽減することができる。

これを行う場合には、まず、ポータル上にレポートの提出場所を作成する。もちろんこの場合、実際のレポートは既に回収しているので、これはダミーの提出場所である。

その後、レポートの採点画面を出し、「未提出者を表示」する。全員未提出者として扱われているので、すべての学生に対して「ブランクレコードの生成」を行う。

すると、全員分の空の提出データが作成されるので、それに学生の成績を入力していく。

このようにすると、学生はポータルを閲覧することで、自分の成績を確認することができるようになる。

ポータルによる成績の開示においては、学生自身は自分以外の成績はみることができない。また、各テストにおける自身の成績の履歴がすべて残るため、自己の成績把握を一覧することができ、学生にとっての利便性が高い。また、教員にとっても、時間にこだわらず成績開示が行えるため、省力化につながるといえる。

【文責 竹本寛秋】

### ポータル利用講習会 開催履歴

第一回 7月28日(火)(16:30~18:00) 角間キャンパス 総合教育1号館 E4 講義室

第二回 8月21日(金)(16:30~18:00) 角間キャンパス 自然科学本館(講義棟) 102 講義室

第三回 9月8日(火)(16:30~18:00) 鶴間キャンパス 2101 講義室

制作：FD・ICT教育推進室 (FD/SD・ICT教育支援部門)

末本 哲雄・竹本 寛秋

電話：内線 角間(81)-5804

メール：e-support@el.kanazawa-u.ac.jp

(ID・パスワードの発行依頼、操作方法もこちらまで)

URL：<http://www.el.kanazawa-u.ac.jp/home/index.html>